

1年

整数のたし算・ひき算

3つの数の計算（繰り上がり繰り下がりなし）

【ねらい】

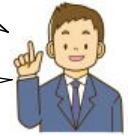
3口の数の加減混合の式の意味を理解し、その計算をすることができる。

課題

バスに 9人 のって いました。バスでい で 5人 おりました。そして 3人 のって きました。バスには なん人 のって いますか。

どのようにして計算するのでしょうか。

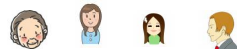
どんな式にすればよいのでしょうか？



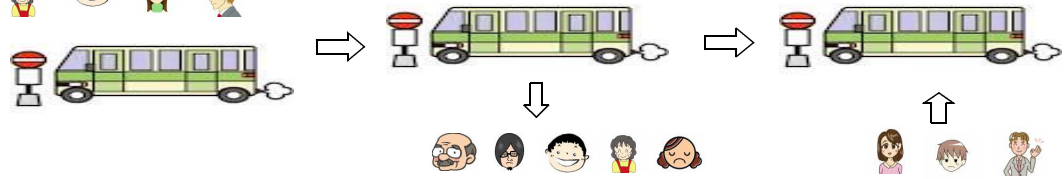
【9人のっていた】



【5人おりた】



【3人のってきた】



既習事項

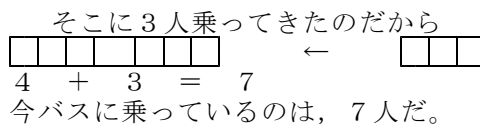
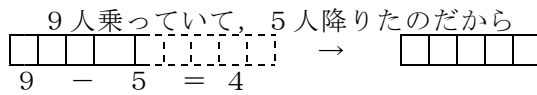
① 2つの式に分けて計算する。始めにたし算をして、その答えからひき算をする。

② 1つの式で計算することができる。3つの数のたし算やひき算の時にように1つの式で計算すればよい。

自力解決

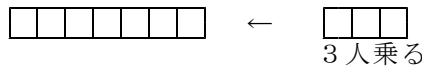
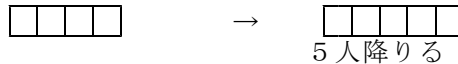


① 2つの式に分けて計算する。



② 1つの式で計算する。

9人乗っていて、5人降りて、3人乗ってきたのだから、1つの式に表すと



$$9 - 5 + 3 = 7$$

7人乗っているわね。

指導上の留意点

- 3つの絵を提示して、その絵から減少、増加となっている場面をとらえさせ、たし算とひき算が混じっていることを意識させる。

- 前時まで学習してきた3つの数の計算（増加、減少の場面）を想起させる。

- ブロックと式を連動させながら考えるようにさせる。

1 自分の考えを発表する。

- ① 2つの式に分けて計算する。
 - まず5人降りたのだからひき算をする。
 - その答えに乗ってきた3人を足す。
- ② 1つの式で計算する。
 - 3つの数のたし算やひき算と同じように1つの式で計算する。
 - 9人から5人を引き、その後乗ってきた3人をたせばよい。

2 それぞれの考えについて話し合う。

たし算とひき算が混じっても、1つの式で計算することができるのかな？



2つに分けて計算しても、1つの式で計算しても同じ答えになるわね。

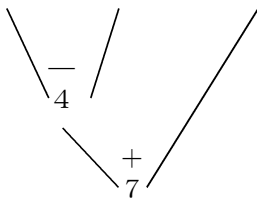


やっぱり、1つの式で計算すると簡単にできていいわ。

3 計算の仕方をまとめる。

3つの数の計算は、たし算、ひき算が混じっていても、1つの式で計算できる。

$$9 - 5 + 3 = 7$$



こたえ 7人

●時系列で2つの式を立てる子どももいると思われる。その計算方法も大切に扱いつつ、話し合いの中で、1つの式で計算する良さに気付かせていく。

●たし算とひき算が混じっていても、3つの数の計算を1つの式に表して計算できること、その際、左側から順に計算することを確かめる。

○ 適用問題に取り組む。(教科書や単元問題ライブラリー)

- ・ たし算とひき算が混じっていても、1つの式で計算することができる。
- ・ 3つの数の計算でも、左から順に計算する。

●練習問題の中に10を作る場面の問題も扱い、10を作る良さを感じ取らせておく。繰り下がりのあるひき算の素地的経験となる。